

近畿

近畿の景況は、輸出が回復に向けた動きとなったものの、公共工事が弱含み、住宅建築が横這いとなるなど、全体では横這い圏内の動き。

個人消費は、乗用車販売が増加したものの、大型小売店販売が減少し、横這い。住宅建築は、分譲住宅が増加したものの、持家、貸家が減少し、横這い圏内。設備投資は、中小企業で投資抑制姿勢がみられ、伸び悩み。公共工事は、国、独立行政法人等、県が減少し、弱含み。輸出は、半導体等電子部品、科学光学機器が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、鉄鋼、電気機械が増加し、持ち直し。観光は、温泉地、観光地への入込客が増加したほか、ホテル稼働率も上昇し、好調。雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、新規求人数も増加し、改善。

先行きは、緩やかに改善していくとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								